

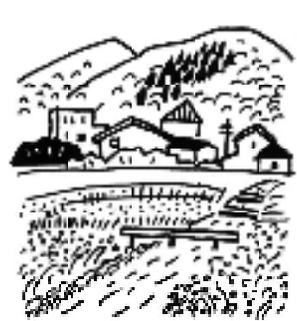
名古屋都市計画区域マスタープランが変更

県は市街化調整区域の開発に触手

7月7日は七夕。妻が児童館でもらってきたという七夕飾りに、何十年ぶりの願い事を書いて玄関に飾っています。家族の健康とか、こどもの成長とか、そんなことを書くのかと思っていたのに、と、少し不満げな妻。どんな願い事を書いたのかって？……それは「ミツです。さて、今号では市が公開している各種会議の傍聴のこと、6月市議会の賛否についてレポートします。

7月4日(月)、尾張旭市都市計画審議会(都計審)が開催され「名古屋都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(名古屋都市計画区域マスタープラン)の変更内容について、都計審に意見を求められました。

事前に「寺田保全の会」(山辺の散歩道散策や自然観察会などに取り組んでいる市内団体)の方から、この計画変更は、尾張旭市の自然環境



に影響が出るのでは?と、ご心配されるお話を頂いたこともあって都計審の傍聴に出かけました。問題となる変更内容は、市街化調整区域の土地利用方針で、これまで「(市街化調整区域を)条例で指定することにより一定の市街化を容認する制度は用いませぬ。」としていた一文を削除し、「地域の实情に応じた適切な土地利用を図ります。」との

一文を入れるものです。市街化調整区域の開発を容認する仕組みが導入されます。大村愛知県知事に交代し、県の姿勢が開発にシフトした現れです。

尾張旭市では影響なし

市から、下水が整備されていることが開発の要件で尾張旭市内には、そのような市街化調整区域はなく今回の変更で尾張旭市への影響はない。尾張旭市として、どうするかということは、今回の議題にもなっていない。との説明がありました。

教育委員会の傍聴もできます

あらためて紹介する必要もありませんが、尾張旭市では各種審議会などの傍聴が可能で、開催日程などを市のホームページなどで紹介しています。

裏面に紹介した陳情7号は、教科書採択についての内容でしたが、同様の中身が教育委員会へも提出されているそうです。

市教育委員会では、教科書採択について7月定例会で議論される予定で、筆者も傍聴しようと思います。

教育委員会 7月定例会は、
7月13日(水) 午後2時～ 市役所 講堂2にて開かれます。

そのほか、市のホームページ上に掲載されている会議公開の案内は、以下のものがあります。

(今回紹介のものは、いずれも市庁舎内)

- 男女共同参画プラン推進懇話会 7月7日(木) 10AM～
- 地域安全推進協議会 7月8日(金) 1:30PM～
- 要保護児童対策地域連携会議代表者会議 7月13日(水) 3PM～
- 第3期障害者計画・障害福祉計画策定会議 7月21日(木) 10AM～

傍聴の受付が必要なので、開始時刻の10分前ぐらいには入室すると良いです。

**開発求める
みんなの党**

市議会から都計審へ選出されている5名の中の1人、山下議員(みんな)から、尾張旭市として何も開発に手を出さないのか?地域間競争に取り残される。県に働きかけて積極的に開発を行ってゆべき旨の意見が出されました。

6月議会

賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度



議案などの名称	党派	市民まちづくり ネット				政新あさひ					公明党		フロンティア 旭		みんなの ありが党		日本一愛知	減税尾張旭				
	議員名	川村 つよし	大島 もえ	篠田 一彦	早川 八郎	牧野 一吉	水野 義則	相羽 晴光	秋田 進	伊藤 憲男	岩橋 盛文	みとべ 茂樹	※伊藤 恵理子	片渕 卓三	丸山 幸子	武田 なおき	森 和実	若杉 たかし	花井 守行	山下 幹雄	さかえ 章演	松本 和夫
議員提案 第1号 議員報酬を2割削減		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
陳情6号の1 働く者の権利を守り、住民の安全・安心を… (憲法関連)		○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
陳情6号の2 働く者の権利を守り、住民の安全・安心を… (教育関連)		○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×
陳情6号の3 働く者の権利を守り、住民の安全・安心を… (労働関連)		○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情7号 「教育基本法」「学校教育法」の改正、「学習指導要領」の…		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対

※議長は採決に加わりません。

解説

議員提案第1号-議員報酬を2割削減

賛成4：反対16 否決

前号で詳細に紹介しました。川村議員のほか、武田、水野議員が反対討論。松本、花井、坂江議員が賛成討論。

陳情第6号

正式名称は「働く者の権利を守り、住民の安全・安心を確保し、憲法擁護・核兵器のない世界を求める陳情書」。

陳情項目が多岐にわたる内容のため、各常任委員会へ分割付託されました。各結果は以下のとおり。

陳情6号の1 憲法関連

賛成3：反対17 不採択

憲法9条を生かし、核兵器のない世界をめざすとともに、非核3原則を遵守し、米軍基地の撤去をすすめてください。などの項目。

付託された総務委員会、本会議最終日のいずれも反対理由は示されませんでした。

陳情6号の2 教育関連

賛成3：反対17 不採択

学童保育指導員の待遇改善を求める。生徒の自衛隊体験活動を行わないよう求める。の2つの陳情項目。

付託された福祉文教委員会で、武田議員より生徒が望むなら（自衛隊も）体験させてやりたい旨の発言。

陳情6号の3 労働関連

賛成1：反対19 不採択

国に対して、最低賃金を時間額1000円以上とするなどの意見書提出を求めるなどの項目。

付託された都市環境委員会、本会議最終日のいずれも反対理由は示されませんでした。

この部分を議論の対象としていない福祉文教委員会で花井議員が、最賃1000円について認められない旨の発言。

（花井議員は福祉文教委員会の副委員長であり、所管委員会の審査内容を把握していなかったこととなります。職責上の問題があります。）



陳情7号

賛成4：反対16 不採択

正式名称は「「教育基本法」・「学校教育法」の改正、「学習指導要領」の全面改訂に基づいた教科書採択がされるよう教育委員会への意見書提出を求める陳情書」

政治が教育内容に対して介入すべきではないことから、教科書採択に対して圧力になりかねない本陳情は採択すべきではない。として、川村議員が反対討論。

陳情本文からは読み取りにくいですが、「侵略美化教科書」を採択させる目的に提出したもの。